

教えて国土交通省!

国土交通省に寄せられた、普段の生活で感じたふとした疑問や質問などを紹介するコーナーです。

水管理・国土保全局の担当者に聞きました

Q 「水質ランキングはどうやって決めるの?」

A 国土交通省では、昭和33年から一級河川において水質調査を実施しています。平成22年は、全国一級河川109水系が調査の対象になっています。

Q 今回、水質ランキングで全国一位となった河川は、13河川でした。水質ランキングは、「BOD(生物化学的酸素要求量)」という指標で、水がきれいな河川順にランクイン化したものです。家庭や工場から流れ出る排水には、汚れの原因である有機物が含まれています。有機物は、水の中の微生物の働きにより分解されるのですが、BODとは、有機物が微生物に分解されるときに消費される酸素の量を言います。汚い水ほど汚れを分解するための酸素が多く必要になるため、BODの値は高くなります。水質ランキング全国一位の河川は、BODの値が全国で最も低い、きれいな河川なのです。

川をきれいにするには、汚れの原因となる生活排水や工場排水を減らす工夫などの取り組みを、これからも地域全体で続けていくことが必要です。

河川水質の状況 http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyou/suisitu/index.html



自動車局の担当者に聞きました

Q 「UDタクシーって、どんなタクシー?」

東日本大震災で被害を受けた地域でUDタクシーを運行するというニュースがありました。

大分県でも走っているそうですが、まだ乗ったことがありません。普通のタクシーとどこが違いますか?

(大分県・小6)

UDタクシーは、正しくは「ユニバーサルデザイン*タクシー」と言い、健常者はもちろん、車椅子の方やお年寄りなど誰もが利用しやすいように作られたタクシーです。

視覚障がいの方にも認識しやすいオレンジ色の大型手すりや

UDタクシーの特徴

車いす乗降口 標準的な車いすで乗降可能な高さ

乗降口 安全に乗降するための手すり

乗降しやすい補助ステップ

らなフロア、電動式補助ステップ、広い乗降口などが備わり、スロープを用いることで車椅子のまま乗降することもできる構造になっています。また、従来の車椅子に乗ったまま利用できるタクシー車両は街中で呼び止めて利用することはできませんでしたが、UDタクシーは、普通のタクシーとしても利用できるように作られています。

東日本大震災の被災地には高齢の方も多く、また、少子高齢化が進んでいる地域が増えていることも踏まえて、国土交通省は、自動車メーカーなどと協力してUDタクシーの早期普及に努めています。

*あらかじめ、障がいの有無、年齢、性別、人種などにかかわらず多様な人々が利用しやすいうちに都市や生活環境をデザインする考え方。